

公益財団法人全国商業高等学校協会 主催

情報処理検定試験規則

(昭和63年5月, 平成5年5月, 13年1月, 13年5月, 14年5月, 15年5月, 25年5月, 26年2月, 27年2月, 令和4年1月改定, 令和4年4月施行)

- 第1条 公益財団法人全国商業高等学校協会は、情報処理の能力を検定する。
- 第2条 検定は筆記試験・実技試験（第2級ビジネス情報部門、第3級）によって行う。
- 第3条 検定は第1級（ビジネス情報部門・プログラミング部門）、第2級（ビジネス情報部門・プログラミング部門）および第3級の3種とする。
- 第4条 検定試験は全国一斉に同一問題で実施する。
- 第5条 検定試験は年2回実施する。
- 第6条 検定の出題範囲については別に定める。
- 第7条 検定に合格するためには各級とも各試験において、70点以上の成績を得なければならない。
- 第8条 検定に合格した者には合格証書を授与する。
- 第9条 前条による合格証書は、次の様式とする。

様式

第 号
合 格 証 書
第 級
(部門) 氏名
年 月 日生
本協会主催文部科学省後援第 回
情報処理検定試験において頭書の
級に合格したことを証します
年 月 日
公益財団法人全国商業高等学校協会
理事長 氏 名 印

- 第10条 検定試験受験志願者は所定の受験願書に受験料を添えて本協会に提出しなければならない。
- 第11条 試験委員は高等学校その他の関係職員がこれに当たる。

情報処理検定試験施行細則

- 第1条 受験票は本協会で作成する。受験票は試験当日持参しなければならない。
- 第2条 試験規則第5条による試験日は、毎年9月は第4日曜日、1月は第5日曜日とする。ただし、1月の第5日曜日が無い場合は第3日曜日とする。
- 第3条 各級とも各試験について100点を満点とし、制限時間は次のとおりとする。

	ビジネス情報部門		プログラミング部門		筆記試験	実技試験
	筆記試験	実技試験	筆記試験			
1級	60分		60分	3級	20分	20分
2級	30分	20分	50分			

- 第4条 プログラミング部門における言語は、マクロ言語とする。
- 第5条 受験料は次のように定める。(消費税を含む)
 - 第1級 各部門 1,800円
 - 第2級 各部門 1,500円
 - 第3級 1,300円
- 第6条 試験会場では試験委員の指示に従わなければならない。
- 第7条 合格発表は試験施行後1か月以内に行う。その日時は試験当日までに発表する。

掲示用

令和5年度 第69回・第70回 情報処理検定試験要項

主催 公益財団法人全国商業高等学校協会
後援 文 部 科 学 省

- 1 試験期日 第69回 令和5年9月24日(日)〔全国一斉〕
第70回 令和6年1月21日(日)〔全国一斉〕
- 2 受験資格 特に制限はありません。
- 3 受験料 第1級 1,800円(各部門)
(消費税を含む) 第2級 1,500円(各部門)
第3級 1,300円
(注) 受験料は理由の如何を問わず返金いたしません。
- 4 試験場校 (試験場校名を記入) _____
- 5 試験時間 第1級ビジネス情報部門 午前 9時00分から午前10時00分まで
第1級プログラミング部門 午前10時20分から午前11時20分まで
第2級ビジネス情報部門 } 時間割は各試験場校ローテーションを組んで発表します。
第2級プログラミング部門 }
第3級 }
(注) 第1級両部門及び第2級プログラミング部門については、開始後30分間は入室を認めます。第2級ビジネス情報部門及び第3級については、遅刻入室を認めません。
試験開始後の途中退室は認めません。
- 6 申込期間 第69回 令和5年6月30日(金)から令和5年7月11日(火)まで
第70回 令和5年10月23日(月)から令和5年11月6日(月)まで
(ただし、土曜日・日曜日・祝祭日を除く)
- 7 申込場所と申込方法
 - (1) 高校生 原則として在籍校で、受験票により申し込みます。
 - (2) 一般 指定された最寄の試験場校で、受験申込書(写真貼付)により申し込みます。在籍校が試験場校ではない等の事情によって、高校生も(2)に従うことができます。(注) 1人で複数の級または同一級の二つの部門を受験できます。
その場合はそれぞれの級または部門の受験料を納めてください。
- 8 合格発表と合格証書授与
試験当日試験場校において日時・場所を発表します。